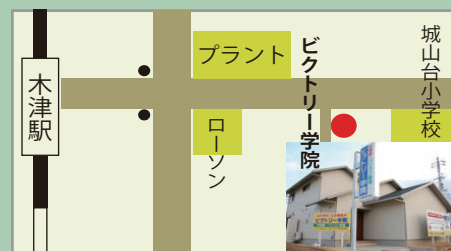


ひとりの子どもとの出会いを大切に



# ビクトリー通信



## 勉強嫌いの原因と その対処法について AI に聞いてみました。

勉強嫌いの主な原因は、小学校中学年で直面する9歳の壁に起因することが多いです。

9歳の壁とは、学習内容が抽象化し（具体的な内容が、概念的でわかりにくくなること）難易度が上がるため、この時期に必要なとされる基礎学力が十分に身につけていないと、授業についていけなくなる場合があります。

読解力（文章を正確に理解する力）や数的処理能力（計算や数字の扱いの能力）などの学力の土台が不十分であると、次第に授業の理解が困難になり、勉強に対する自信を失っていきます。

自信を失うと、勉強に対する意欲が低下し学習習慣が形成されないまま中学生になってしまうことになります。

最近の子どもたちはYouTubeやテレビゲームに熱中しやすく、勉強が嫌いになるとこういった娯楽に逃げる傾向があります。特に保護者が忙しく子どもの勉強嫌いに対処できなくて、放置してしまうことも少なくありません。子どもがYouTubeやゲームに逃げても仕方がないと諦める保護者もいるかもしれません。

小学生の時に基礎学力をしっかりと身につけていないと、学年が上がるにつれて基礎学力を補うの

が難しくなります。授業の内容がより高度になり過去に身につけるべきだった基本的なスキルが欠けていると、新しい知識の理解がさらに困難になります。こうしたことで、子どもたちはますます勉強に苦手意識を持ち、結果的に学習意欲を失うこととなります。

また、**中学校では小学校に比べて宿題やテストも増えるため、自ら勉強するための学習習慣が不可欠**です。しかし、勉強嫌いの状態が続いていると宿題や予習復習に取り組む意欲が湧かず、勉強を後回しにしがちになります。

このような状況下で進学塾に通う場合、さらに問題が深刻化するケースがあります。**進学塾では、学校よりも速いペースで高度な内容が集団授業で進められることが一般的であり、基礎学力が不足している生徒にとっては塾の授業についていくのが非常に困難**です。

塾での授業が理解できないと、塾の宿題や復習も難しくなり、結果的に塾の学習がストレスとなってしまいます。周囲の生徒が塾で順調に成果を上げている中で、自分だけが取り残されていると感じることが、自己評価をさらに低下させる要因となり、学習への意欲を一層失ってしまう恐れもあります。

さらに、**進学塾では、授業に加えて大量の宿題や予習復習が課される**ため、勉強嫌いの状態で通い続けるとその負担がますます増加し、学校でも塾でも成績が上がらないという結果に陥ることが、考えられます。

このような環境では、子どもはさらに自信を失い勉強そのものが苦痛と感じられるようになり、塾での学習が逆効果となる可能性もあります。

この悪循環を断ち切るためには、まずひとりひとりの学力状況を丁寧に分析し、基礎学力が不足している場合は、その内容をしっかりと補強することが不可欠です。小学校時代の内容までさかのぼって基礎学力を強化し、少しずつ自信を取り戻す手助けが必要です。この際、パソコンソフトやデジタル教材を使って勉強を楽しく感じられるような工夫を取り入れることも有効です。

勉強を楽しめるようになると、自然と学習意欲が高まり、学習習慣も徐々に定着していきます。

また、各生徒の学力に応じた、少しの努力で解けるレベルの問題を用意し、それをクリアすることで小さな成功体験を積み重ねることが非常に重要です。問題が解けるという体験が、学習に対する自信を育て、その自信が次のステップへのモチベーションとなります。

さらに、学校の勉強を先取りして理解を深めることで、授業を自信を持って受けられるようになることも大切です。学校の勉強を先取りすることで授業での学習がより効果的になり、さらなる成績向上につながります。

こうしたポジティブなサイクルが生まれることで成績が上昇していく波に乗り、成績が上がることに喜びを感じるようになります。成績が上がることで勉強が楽しくなり、学習習慣が定着します。これにより学習意欲が高まり、さらに学習に対して素直に取り組み努力することで、良い結果が

生まれるというポジティブなサイクルが形成されます。こうして勉強嫌いも徐々に解消され、自信を持って授業や課題に取り組めるようになると、成績も自然に向上します。

このように、成績の向上とともに自ら学ぶ力が身につけば、学校での成績だけでなく、将来にわたって必要なスキルも養われます。学びに対する前向きな姿勢が定着することで、生涯にわたる自己成長の土台が築かれ、学力向上と成功への道が開かれるのです。

子どもが勉強嫌いになり始めていると感じたら放っておかないで、できるだけ早く対処することが重要です。

### 成績を上げるためには

1. 学力状況を丁寧に分析し、基礎学力の強化を図る
2. 小学校の内容までさかのぼって補強する
3. デジタル教材やゲーム感覚を取り入れ、学習を楽しくする工夫をする
4. 生徒のレベルに合った簡単な問題を用意し、小さな成功体験を積み重ねる
5. 成功体験により自信をつけ学習意欲を高める
6. 学校の勉強を先取りして理解を深める
7. 学習に対して、素直に取り組み、まじめにがんばる

ビクトリー学院は、ひとりひとりに寄り添って個別に指導します。わかりやすく楽しく学べる工夫がいっぱいです。どうぞお気軽に塾を体験してください。

入塾時の成績は問いませんが、人に迷惑をかけないで素直にがんばることが入塾の条件です。

入会金無料・最初の1か月は授業料半額  
お気軽に塾を体験してください

お問い合わせ・個別相談申し込みはお電話で  
木津川市城山台 7-6-7

27-2141